

法政大学英字新聞（The Hosei Herald）制作企画 講座予定

【講座期間】

2016年10月4日（火）～2017年1月10日（火）
毎週火曜日 5時限目 16:50～18:20 全12回

【趣旨】

英文ジャーナリズムの基礎を実践的に学ぶ。

【目標】

- 学生が英文記事を読み、英文記事を書く練習をしながら、英文ジャーナリズムの基礎を理解する。
- その過程で履修者が社会現象や社会の課題を客観的に、またグローバルな視点で見る姿勢を身につけ、分析力、英語表現力・運用力、社会的常識、コミュニケーション・スキル、批判的思考を向上させる。

【講師】

井内千穂（元ジャパントイムズ記者）

http://www.japantimes.co.jp/author/int-chiho_iuchi/

【スケジュール】

授業内容は進捗状況により前後する場合もある。

第1回（10月4日）

事前課題：参加学生はHosei Herald 第1号、第2号を読んでくる。

1. 挨拶、講座概要
2. 学生自己紹介
3. オリエンテーション、スケジュール説明
4. 講義：英文媒体の活用について（紙媒体、Web）
5. ディスカッション：Hosei Heraldのバックナンバーを読んで／Hosei Herald 第3号をどんな新聞にしたいか
6. アサインメント：プレスリリース（日本語）を元に200-wordの紹介記事を書く。

第2回（10月11日）

1. 講義：英語で記事を書くときのヒント／記事の種類と構造、入れるべき要点
2. 書いてきた紹介記事レビュー（エディティング）／実際の紹介記事（当日配布）を読みながら理解する。
3. アサインメント：①邦字紙で見つけた最近の時事ニュースを元に300-wordのhard newsを書く。／②自分の書きたい記事の構想を練り、テンプレートに沿って記入してくる。

第3回（10月18日）

1. 講義 Feature story について（サンプル記事配布）
2. 書いてきたhard news レビュー（同じニュースについて、実際の英文記事と比較）
3. ディスカッション：Hosei Herald 第3号の全体構想（記事執筆の割り振り）
4. アサインメント：①自分で面白い英文feature記事を探して持ってくる。／②新聞や雑誌の記事につけるという想定で写真を撮影し、10月25日までにメールで提出。11月1日にプリントした写真を持ってくる。

第4回（10月25日）

1. シェアリング：自分で探してきた記事の紹介。
2. 講義：取材のコツ、インタビューのコツ
3. ディスカッション：自分が書きたいテーマのfeature記事について話し、取材方法を考える。
4. アサインメント：上記のfeature記事を作成、11月4日までにメール提出。11月8日にはプリントした記事を持ってくる（なるべく複数の取材先にインタビューする）。

第5回 (11月1日)

1. 講義：写真の撮り方（実技指導）講師未定
2. シェアリング：撮ってきた写真のシェアリング。講評、助言
3. グループ別の執筆記事の打ち合わせ

第6回 (11月8日)

1. 講義：現役英文記者に聞く取材の視点 講師未定
2. 現役英文記者による presentation（世界の英文メディアとその役割）
3. シェアリング：自分が書いた記事を全員に配布。講評、助言
4. アサインメント：自分の記事を書き直し、メール提出（11月11日まで。11月15日にプリントアウトして持ってくる）。

第7回 (11月15日)

1. 講義：見出しの付け方（The Japan Times エディターJames Souilliere氏による講義予定）
2. 自分たちの記事に見出しをつける（前週のアサインメントの記事を持参）。
3. 第3号の全体構想確認、担当記事を確認、グループで内容、手順、取材内容を詰める。
4. 個別に担当する記事について個別相談。
5. アサインメント：担当記事を確認、取材をすすめ、記事を書き始める。
6. 個別コーチング実施日時のご案内および希望日時の提出。

個別コーチング

11月15日～11月29日の講義、およびその前後の時間帯を利用して、個別記事の書き方進め方について各学生1回コーチングを行います。（約15分）

第8回 (11月22日)

1. 取材・執筆進行経過報告、執筆の中間報告
2. 記事別グループ討議
3. 個別記事について個別相談（講座のなかでアドバイス、必要に応じて個別コーチング）

第9回 (11月29日)

1. 講義：英文記事の組み立て方、英語執筆のヒント、注意点
2. 記事別グループ討議
3. 記事について個別相談（講座のなかでアドバイス、必要に応じて個別コーチング）

第10回 (12月6日)

1. 取材・執筆進行経過報告、執筆の中間報告、討議
2. アサインメント：担当記事に見出し、写真等画像をつけて提出（提出期限 12月8日 12:00）

第11回 (12月13日)

1. 最終チェックを受けた自分の原稿（グループ原稿、個別原稿）をチェックし、改善点、訂正を入れる。写真、イラスト、図版もチェック。
2. 講義：紙面レイアウトと写真の配置について
3. 紙面レイアウト確認。

第12回 (1月10日)

1. 講義：proofreading について
2. 自分の記事のチェック後に互いの記事を proofreading
3. 記事最終仕上げ、原稿を印刷へ。

以上